

◆伝統工芸「雄勝すずり」を観る会

杉山澄夫さんの作品の展示と、本人による実演が行われます。

日時 4月27日(金)～29日(日)

午前10時～午後5時

※最終日は午後2時まで

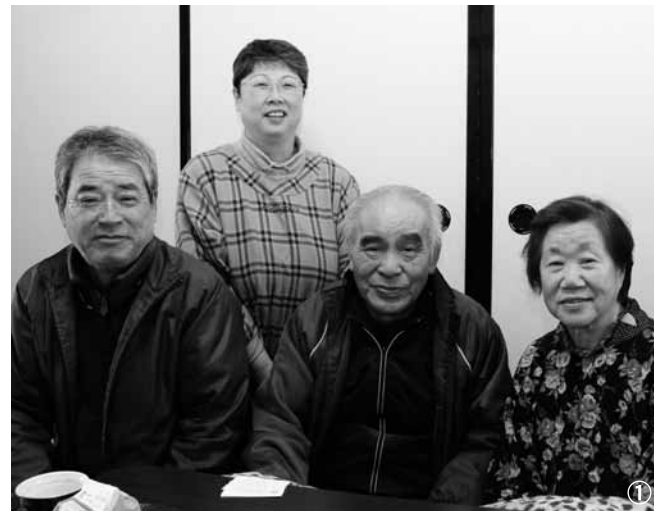
場所 市民ギャラリー緒絶の館

☎ 市民ギャラリー緒絶の館

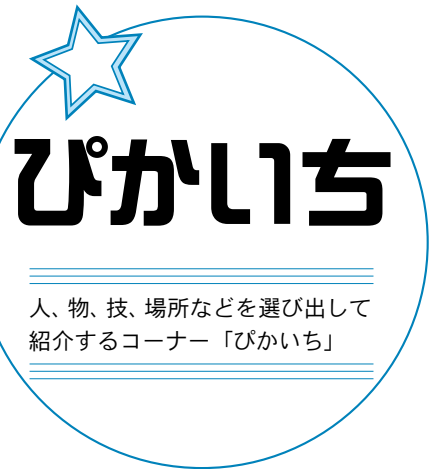
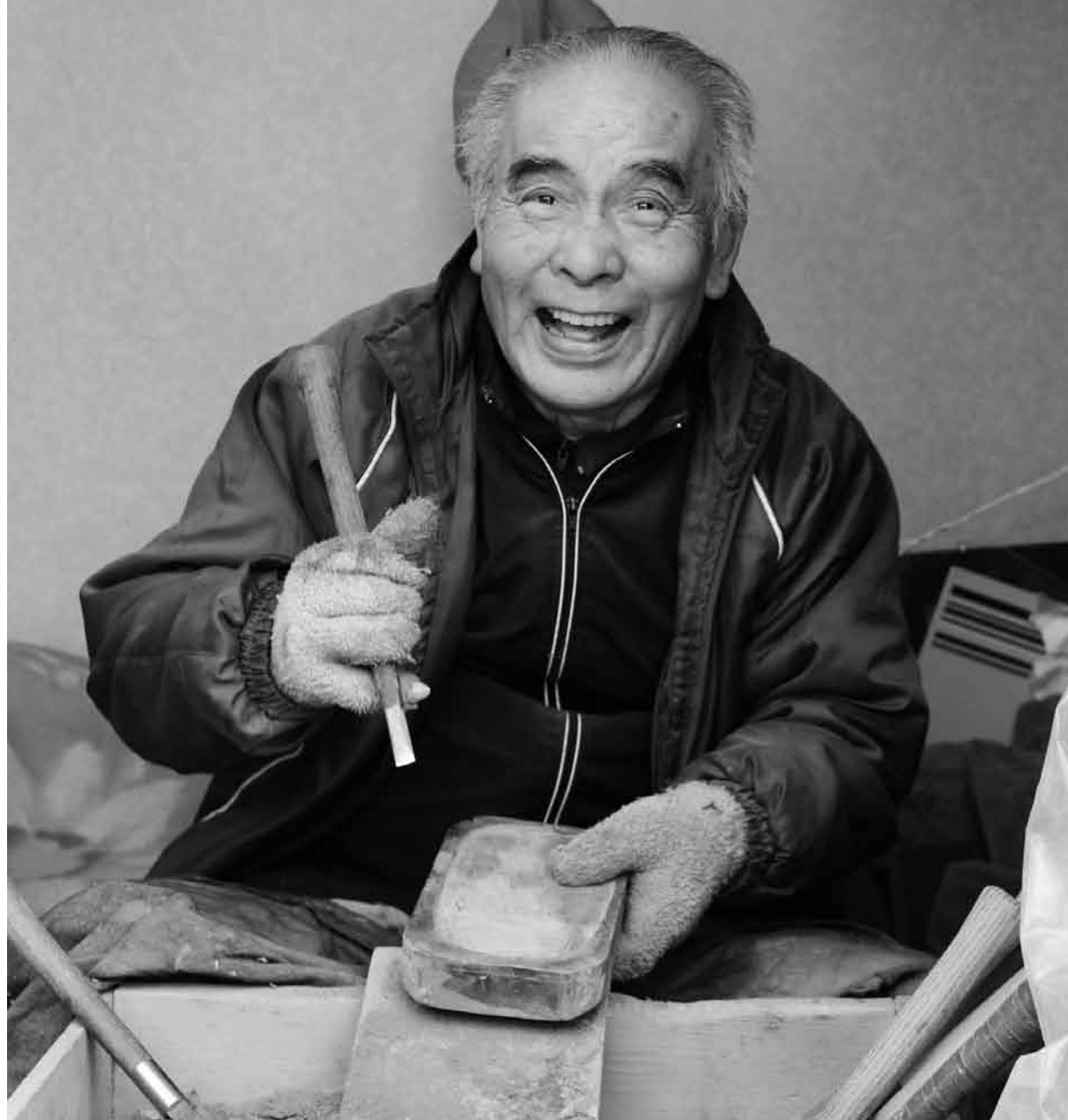
☎ 21-1466



↑杉山澄夫さんが制作した美しい硯



①左から、杉山さん夫妻を支援するグループ・大崎洗硯会の尾形伸二さん、児玉純子さん、杉山さん夫妻②伝統工芸士の証し



人、物、技、場所などを選び出して紹介するコーナー「ぴかいち」

長年磨きあげた技術が
地域の支えにより
輝きを取り戻す

硯職人

杉山 澄夫 さん

「震災後、息子が雄勝の自宅近くで道具や材料、作品を何点か拾ってくれたため、作業小屋で硯を作る準備はできている」と思った澄夫さんは、さっそく制作に取り掛かり、早朝から夕方まで作業に没頭しました。「久しぶりに硯を彫ったので一心不乱に打ち込みました。もう作ることができないうちで、もう作ることができないうちで嬉しくて」と、澄夫さんは笑います。

その後、杉山さん夫妻のことが口伝えに広まり、事情を知った地域の皆さんは「被災した杉山さんを支援しよう」と団結。硯を作るための石を運ぶため、雄勝に同行したり、四月に行われる展示会、伝統工芸「雄勝すずり」を観る会の開催の後押しなど、全面的に協力してくれています。

「私が硯作りを再開できたのは、地域の皆さんが支えてくれたから。展示会に向けて全力を尽くし、恩返しをしたい」と語ってくれた澄夫さん。多くの支えにより笑顔を取り戻した職人の技がよみがえります。

「一度はすべてをあきらめました。なにかもが流されてしまったから」と話す杉山澄夫さんは、伝統工芸士として認められた硯職人です。

東日本大震災で、石巻市雄勝町は津波により壊滅的な被害を受け、杉山さんも家や財産を失った一人でした。自宅は流され、硯を作るための道具も、完成した作品も津波にさらわれてしまいました。

近隣で住まいを探しましたが、沿岸部では見つからず、昨年五月に大崎市古川のアパートに避難しました。

十四歳から修行し、硯作りに情熱を注いできた澄夫さんでしたが、見知らぬ土地では何をすればよいか分からず、ふさぎこんでしまいました。

妻の糸み子さんは「大崎市に来てからは笑顔がめっきり減り、元気が無くなってしまうんです」と当時の様子を振り返ります。

それでも、少しずつ近所の人との交流も始まり生活が落ち着いてきたころ、近くに住む古内さんが、澄夫さんが硯職人だということを知り、畑の一角にある作業小屋を貸してくれました。

愛犬 (小型・中型) 室内犬

♪お待ちしております♪

ドッグホテル シャンプー

リビングで自由!!

動物取扱登録第0904521004号

ワンちゃんのお宿 ゆうの森

大崎市古川北稲葉1-8-24 TEL・FAX **0229-23-0098**

受付時間/9:00～18:00 定休日/水曜日

多重債務は法律で解決できます

■相談内容/多重債務整理相談
(自己破産 個人民事再生 ヤミ金対策 特定調停 任意債務処理)

■場所/宮城県大崎市古川駅南三丁目15番地 泉ビルA棟101号室
(イオン近く 裁判所南 古川法律相談センター南隣)

■担当/司法書士 大泉 守夫
(宮城県司法書士会所属 認定番号 237092)

TEL 0229-24-1303 FAX 0229-24-2858

アパマンショップ全国ネットワークで理想のお部屋へナビします

アパマンショップ 古川駅前店

宅地建物取引業:宮城県知事免許(12)1000号(社)宮城県宅地建物取引業協会会員(社)全国宅地建物取引業保証協会会員 東北地区不動産公正取引協議会加盟

http://www.yoitochi.com 〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通2丁目6番16号

株式会社 古川土地 TEL.0229-23-8484

FURUKAWA-TOCHI 0120-2-8484-2 (携帯・PHSからも通話可)

創業 昭和47年 不動産と建設の総合力で地域に貢献いたします。